

柏市感染症予防計画に 基づく取組状況について

柏市健康医療部
令和7年1月10日（金）

柏市感染症予防計画 数値目標一覧

区 分	目 標 項 目	平 時	流行初期	流行初期以降
検査体制	検査の実施能力※ 1	—	2 5 5 件／日	2 5 5 件／日
	PCR検査機器確保数		2 台	2 台
人材の育成 ・ 資質の向上	保健所において感染症有事体制に構成される人員全員が受講できるよう実施した研修・訓練の回数	年 1 回以上	—	—
	主に感染症対策を行う部署に従事する市の職員を対象に実施した研修・訓練の回数	年 1 回以上		
保健所の 体制整備	流行初期から 1 か月間において想定される業務量に対応する人員の確保数※ 2	2 0 6 人		
	即応可能な I H E A T 要員の確保数	7 人		

※ 1 令和 2 ～ 3 年冬の新型コロナウイルス感染症対応時における最大検査件数を元に検査の必要量を想定。

※ 2 令和 3 ～ 4 年冬の新型コロナウイルス感染症対応時における保健所業務体制を元に人員の必要量を想定。

検査の実施能力，PCR検査機器の数

項 目	流行初期	流行初期以降	令和 6 年度 of 取組（R6.12.1現在）
検査の実施能力	2 5 5 件／日	2 5 5 件／日	・ 柏市健康危機対処計画に基づく感染症調整本部に「検査班」を組織 ・ 感染症危機発生時に検査業務に従事する人員 1 7 名を確保 ※ 2 4 時間稼働体制を想定
PCR検査機器確保数	2 台	2 台	柏市が保有する検査機器の数： 2 台

今後の取組 柏市健康危機対処計画-感染症編-に基づき順次実施予定

- ①検査実施体制の維持，千葉県並びに県衛生研究所との連携に努める他，市内医療機関との連携体制を構築する。
- ②新型コロナウイルス感染症対応時の資料及び記録等を基に，業務手順を記載したマニュアル等を整備する。

人材の育成，資質の向上

目 標 項 目	平 時	令和 6 年度の取組（R6.12.1現在）
保健所において感染症有事体制に構成される人員全員が受講できるよう実施した研修・訓練の回数	年 1 回以上	【健康危機に関する研修】 9月実施済 対象：全庁職員（オンライン研修） 内容：健康危機の基礎・柏市健康危機対処計画の概要について全庁職員の共通理解を図った 【健康危機管理対応訓練】 1 月実施予定 対象：感染症調整本部に指名された職員及びIHEAT要員 内容：柏市健康危機対処計画の概要や感染症に基礎に関する講義，PPE着脱訓練，実践型訓練を実施
主に感染症対策を行う部署に従事する市の職員を対象に実施した研修・訓練の回数	年 1 回以上	【感染症対策研修会】 10月実施済 対象：感染症調整本部に指名された部内職員 内容：市主催社会福祉施設向け研修会にて，標準予防策の講義及び実践研修に参加 【社会福祉施設におけるクラスター対応】 随時実施 対象：感染症調整本部に指名された感染症対策を担う職員 内容：クラスター発生時に管内ICNを派遣する訪問指導に同行 現場に即した指導助言を学び資質の向上を図った

今後の取組 次年度以降も，柏市健康危機対処計画-感染症編-に基づき継続的に実施予定。

保健所の体制整備

目 標 項 目	平 時	令和 6 年度 の 取 組（R6.12.1現在）
流行初期から 1 か月間において想定される業務量に対応する人員の確保数	206人	・ 柏市健康危機対処計画に基づき健康医療部内に感染症調整本部を設置できる体制を構築 ・ 人員配置リストを作成し部内職員 106 人を指名 ・ 流行初期から 1 か月間においては、速やかに全庁応援体制 100 人を加えた 206 人体制に移行が可能となるよう、全庁から 100 人の応援職員を派遣する仕組みを整備
即応可能な I H E A T 要員の確保数	7人	即応可能なIHEAT要員：2名

今後の取組 健康危機対処計画-感染症編-に基づき順次実施予定

①年度ごとに感染症調整本部の人員配置リストを更新するとともに、全庁応援体制の継続を確認する。

②即応可能なIHEAT要員の確保に向けて、IHEAT.jpに登録するIHEAT要員12名（規約未同意者含む）を対象にした感染症対応に関する研修や訓練の実施，国や県が主催する研修を案内する等，研修参加の機会をつくる。